

かしわら

# 市議会だより

平成 26 年 12 月発行 市議会だより編集委員会

柏原市議会 Kashiwara City citizens & Council Persons exchange of opinions

## 議会のちから・みんなの力。

— 市民と議員の集い —

魅力あるまち  
住み続けたいまち  
にするために



ご参加ありがとうございました

編集・発行  
柏原市議会

〒582-8555 大阪府柏原市安堂町1番55号  
電話 972-1501(代表) / FAX 971-8932

Eメール  
gikai@city.kashiwara.osaka.jp

# 議会を身近に！開かれた議会を目指して！

## 第1部

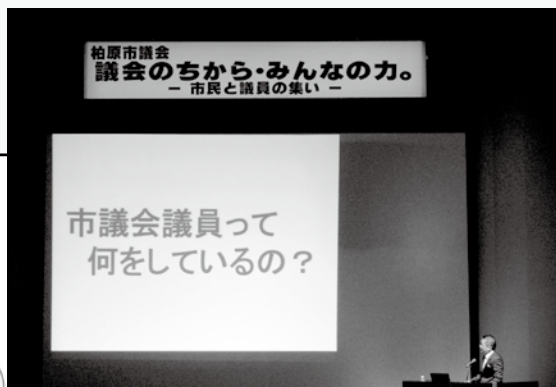
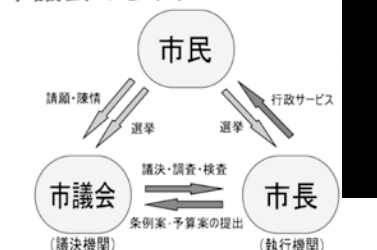
# 議会報告

市長の権限とは？

- ① 予算提案権
- ② 予算執行権
- ③ 人事権、等々…

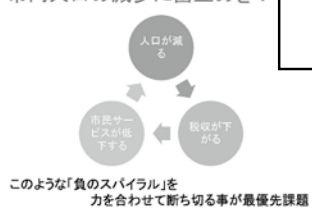
**強力な権限**

市議会のしくみ



パワーポイントでの報告

市内人口の減少に歯止めを！



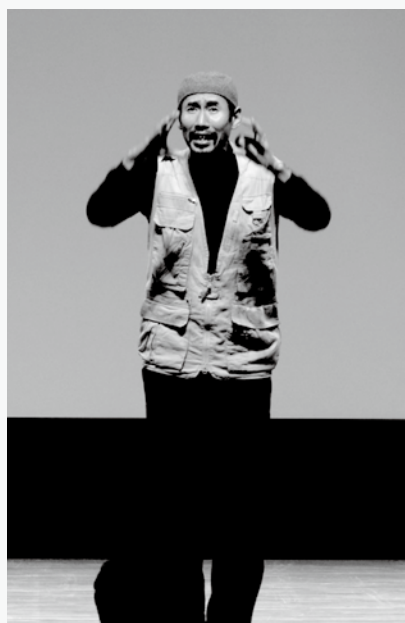
柏原市議会を代表して奥山議長がスライドを使って議会報告をしました。自然が豊かで、教育環境も整っている。近鉄とJR合わせて10駅舎がありアクセスが良い。夏祭りや河内音頭など人情豊かで、歴史と文化の薫るまち柏原。しかし、人口は年々減少しており税収も減ってきています。税収が下がると市民サービスが低下するとおそれがあります。この負のスパイラルを断ち切ることが最優先課題です。魅力あるまち、住み続けたいまちになつて、他市から人が移り住んでもらえるようにするにはどうすればいいのか。これからどんな政策を考えていかなければならないのか。市内人口の減少に歯止めをかけるため私たち市議会は議会で議論してまいります。

## 『家族の絆』をテーマに講演

# 渡部 陽一氏 講演会

## 第2部

戦場で犠牲になるのはいつも子ども



大きな身ぶり手ぶりで独特の話し方をされる渡部陽一さん

大学の授業の中で「ピグミー族」という人たちがいることを知り、実際に会って話を聞くため何の知識もなくアフリカへ。毎日家の前に武器を持った兵士がいる。子どもたちが服をつかんで「助けてください」と僕にお願いをしってくる。戦争でいつも犠牲になるのは子ども。僕に何ができるだろう。

日本に帰国後、周囲の人々にその体験を語ったが日本とアフリカの現実の差ゆえに全く理解されることはなかった。命こそ奪われなかったものの、その現実に対し恐怖と怒り、どうにかこの状況を人々に伝えたいという想いから写真の持つ力で状況を伝えてみようと思いつき、戦場カメラマンとして再びアフリカの地へ。

また、中東イスラム地域に入国する際、大使館に聞くこと、歴史や背景そしてイスラム教を理解する下調べが必要であると感じました。

### 質疑・応答

Q ピューリッツ賞について、エボラ出血熱、中東イスラムの問題についてどう思われますか。

A 90年代後半、アフリカスーダンの「ハゲワシと少女」でピューリッツ賞を受賞したカメラマンがいました。この写真を見て「赤ちゃんをすぐ助けるべきだ」と世界で大きな問題となりました。実はお母さんや村人がすぐ横にいました。1枚の写真がいかに正確に状況を表し、現場の声を届けるかが大事であり、伝える力を感じました。

# 魅力あるまち、住み続けたいまちにするために

## 第3部

# 意見交換会

**市民** 防災時の障がい者の避難場所、避難マップを早く作ってほしい。

**議員** まずは、障がい者の方を受け入れることのできる避難所を地域にバランスよく整備する必要があると考え、拡充するよう求めていきます。

**市民** 子どもの医療助成など、何もかも無料というのは上から目線では。基礎力をアップさせること、お金を何に使うか選べるのが大切である。

**議員** 無料化への意見も実際にあり、ニーズのある市民サービスをもっとわかりやすくしていきたいと考えます。

**市民** エボラ出血熱の問題について、市民への広報、医療機関等の体制は整備されているのか。

**議員** これから新しい危機管理として早急に対応策を求めていきます。  
各議員が平常時に危機感を感じるのが大事です。

- 他・回転すし屋がない  
・循環バスきらめき号の土日の運行を  
・地域の防災計画を

**市民** 魅力あるまちづくりとは何か。  
住み続けたいまちとはどのようなまちか。  
議会でどのような意見が出ていて、なぜそれが実現できないのか。

**議員** 子育て支援、教育文化都市など魅力にはいろいろあります。子どもの医療費助成の拡充、妊婦健診助成、巡回バスなど議会で議論しました。  
魅力あるまちとはどういったものか、ぜひ意見を聞かせてください。

**市民** 年齢によって違ってくる。都心にアクセスが良い、高齢者には病院の整備など。歴史的なまち並みやぶどう畑など今ある資源を残してほしい。  
今のいいところをわかりやすく広報してほしい。

**市民** 本屋さんがない。住みたいまち1位の箕面市を参考に。柏原市もなれないことはない。

**議員** コンビニ、ネット書店が普及され本屋さんの数が減少していますが、市内にある2つの大学と連携して図書館が充実していますので利用していただきたいです。

たくさんのご意見  
ありがとうございました。



## 【アンケート結果のご報告】

Q. どのようなテーマに関心がありますか？

教育 子育て 高齢者福祉 少子高齢化の改善 人口減少都市  
まちづくり 防災 市民と市政の関わり方

Q. ご意見・ご感想 ※一部抜粋

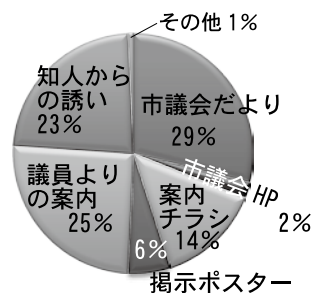
【全体】再度、開催してほしい。  
講演目的で参加したが議会の取組などがわかり市政に興味を持つことができた。  
若者の参加者を増やす努力をしてほしい。

【講演会について】わかりやすく子どもにも聞かせたいと思った。  
小中学生にもこのような機会を与えてほしい。

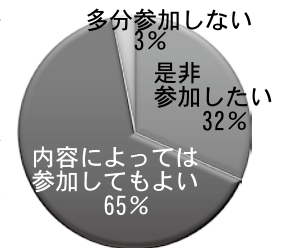
【意見交換会について】時間が短い。建設的な意見を聞けて良かった。  
会場が大きくて意見が出しにくい。

【その他】柏原に永住する魅力がない。  
赤字財政の改善と活気のある柏原市を望みます。  
議員提案がないことに疑問がある。

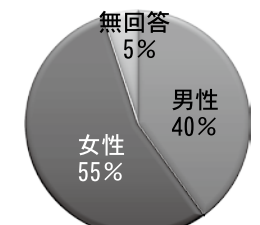
参加の動機



今後も報告会に参加する？



参加者割合



アンケートにご協力いただきましてありがとうございました。



# Topics 当日の様子



一時預かり保育の様子



## 柏原市議会議員 17名



山下



富宅



新屋



田中



濱浦



橋本



山口



小谷



山本修

大坪

乾

中野

奥山

岸野

鶴田

中村

山本真

次回定例会は  
**11月25日**～

会期日程はホームページや広報をご覧ください。くわしくは議会事務局（TEL：972-1501(代)）までお問い合わせください。

## 市議会だより編集委員会

# 傍聴

インターネット中継  
(U-Stream)

本会議は当日の受付で傍聴できます。市役所3階の議場、傍聴席入り口にてご案内しています。

会議の様子をライブ配信（生中継）・録画配信しています。ホームページからアクセスしてください。

〔委員長〕 岸野 友美子 〔副委員長〕 山本 真見  
〔委員〕 新屋 広子 山口 由華 鶴田 将良 大坪 教孝